

学習状況診断票（算数） 小学校 第5学年  
5年 組 番 名前

領域	問題番号			出題のねらい	評価の観点			
	大問	小問	通番		考え方	表現・処理	知識・理解	
数と計算	①	1	1	小数×小数の計算をすることができる。				
		2	2	小数÷小数の計算をすることができる。				
		3	3	分母の等しい分数のひき算の計算をすることができる。				
	②	1	4	数のしくみがわかっている。				
		2	5	ある数の100倍の大きさの数を求めることができる。				
		3	6	ある数の1/100の大きさの数を求めることができる。				
	③	1	7	分数を小数で表す方法がわかっている。				
		2	8	小数と分数を数直線上に表し、大きさを比較することができる。				
	④	1	9	小数のかけ算でかける数と積の関係を考えることができる。				
		2	10	小数のかけ算でかける数と積の関係を考えることができる。				
		3	11	小数のかけ算でかける数とかけられる数、積の関係を考えることができる。				
	⑤	1	12	計算のきまりがわかっている。（※）				
		2	13	計算のきまりを使って工夫して計算し、説明することができる。				
	量と測定	⑥	1	14	三角形の面積の求め方がわかっている。			
			2	15	平行四辺形の面積の求め方がわかっている。			
⑦		方法・式	16	図形の面積の求め方を考えることができる。				
図形	⑧	1	17	平行四角形の辺の長さや角の大きさのきまりがわかっている。				
		2	18	ひし形の対角線のきまりがわかっている。				
	⑨	角度	19	平行な直線とほかの直線との交わり方がわかっている。				
		直線	20	垂直な直線の意味がわかっている。				
	⑩	1	21	多角形の角の大きさの和の求め方がわかっている。				
2		22	多角形の角の大きさの和の求め方を考えることができる。					
数量関係	⑪	1	23	三角形の底辺と面積の関係を式で表すことができる。				
		2	24	三角形の底辺が増えていくときの、面積の変わり方を求めることができる。				
		3	25	数量の関係のきまりを使って考え、問題を解くことができる。				
※ 5(1) 領域は、数量関係					/7	/8	/10	

今後の学習に向けて \*自分ががんばりたいところに○をつけましょう。

考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小数をかける計算では、かける数の大きさを変えると、積の大きさはどのように変わるのかということに目をつけて、きまりを見つけましょう。そして、そのきまりが、どんな大きさの数でもいえるかを確認、きまりをつかって答えを見つけることはできないかと考えましょう。</li> <li>・図形の面積を求めるときには、面積を求めることができる図形に分けたり、面積を求めることができる図形の差を考えたりして、求めたい図形の面積が求められないかと考えましょう。</li> <li>・多角形の角の大きさの和を求めるには、三角形や四角形の角の大きさの和を求めるときの考え方をうまく使えないかと考えましょう。</li> <li>・ある量を変えると、それにとまって変わる量を見つけ、その変わり方のきまりを見つけましょう。そして、そのきまりがどんなときでもいえるのかを確認、きまりをつかって答えを見つけることはできないかと考えましょう。</li> </ul>
表現・処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小数をかけたり小数でわったりする計算では、答えの大きさの見当をつけたり、整数どうしの計算と同じところや違うところに目をつけたりして計算の仕方をふり返りましょう。</li> <li>・整数や小数を10倍、100倍したり、1/10、1/100の大きさにしたりしたときの表し方をまとめましょう。</li> <li>・小数や分数を数直線に表すには、その数があるどのくらい分かということ、数直線の1めもりの大きさがどれだけなのかに目をつけて表すようにしましょう。</li> <li>・数量の関係を○や△をつかって式に表すには、まず、言葉の式(公式)をもとにして考え、○や△で数量を置きかえて表しましょう。</li> </ul>
知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・整数と小数のしくみの同じところをまとめましょう。</li> <li>・どうすれば分数を小数に直すことができるのかを復習しましょう。</li> <li>・教科書にある計算のきまりの○、△、□に数をあてはめて、計算が簡単になることを確認しましょう。</li> <li>・三角形や平行四辺形の面積を求める公式を見直して、公式にあてはまる長さを見つけましょう。</li> <li>・いろいろな四角形を、頂点や辺の個数はどれだけか、辺や角が等しいか、辺や対角線が平行、垂直の関係にあるかなどに目をつけてまとめましょう。</li> </ul>